



議員の

聞く

×

つ

な

ぐ

町の声

「下里さくら祭り」
実行委員会編

議会だよりを
読んだことが
ありますか？

いいえ
3人
はい
6人



仙元山の公園に
「やまざくら」を
植えることに

どちらで
もない
4人
期待する
5人



さくら祭りの楽しさは

- ・地元の人々で、存分に楽しむ。
- ・町外から来た方に楽しんでもらいたい。
- ・来てくれた人、みんなで楽しむ。
- ・「のんのんびより」ファンも忘れずにね。



「下里さくら祭り」実行委員の皆さん



この際、言わせて！

(原文のまま掲載しています)

- ☆旧分校の桜の木も、老木なので若木を植樹したら。
- ☆旧分校の教室もたくさんの人たちに利用できたらいいね。
- ☆誰にでも愛される分校、みんなの「心のふるさと」にな〜れ。
- ☆もっと近くに駐車場がないとイベント参加者が大変だね。
- ☆旧し尿処理場の跡地はイベント駐車場に借りられないかな。
- ☆河川敷にもイベントのときだけ車を置かせてもらえたら。



分校カフェ・モザートの桜

傍聴から はじめよう!!

どなたでも傍聴でき
ます (事前連絡は不要です)
役場3階にお越しください

次回定例会は

6月6日(木)~

開会は10時です



傍聴席の
定員は
40人

No.91
おが
2019 春
ぎ
3月定例会

No.91

小川町議会だより
平成31年3月定例会春号
(令和元年5月1日発行)

発行責任者：小川町議会議長 松本修三

編集：議会広報発行特別委員会

委員長 笠原規弘 副委員長 田中照子

委員 戸口 勝・井口亮一・高橋さゆり・島崎隆夫

編集後記

「平成」の御代が天皇の御退位によって結び、新しい時代「令和」が始まる。生前退位で御代替わりを生きるすべての世代が喜ぶ。一方、この機を逃すまいと経済活動は躍起になっている。この時代に生まれ、この日本にいるから感じることでできる皇位継承の儀式。こんなときだからこそ、「平成」に感謝をするとともに国柄を改めて振り返り、「令和」の始まりにわが国の新しい可能性や希望を、連休を使って想いを馳せてみようと思う。(戸口 勝)

